



玉は同じく玉でユイ、  
「ひすみ」をフエツオ  
イ、「めう」はマリーナ  
オ、「こはく」のこを  
フウボオ、水晶は同一  
文字の水晶と書いてシ  
ニイチン、真珠のこと  
をチエンチューと呼ぶ

三圓 箕輪三八九六圓 澤  
渡三七八八圓 三坂七二五  
六圓 神谷七五九四圓 草  
野九〇七六圓 大浦九五  
四圓 川前七三九七圓

四圓 四倉一〇三五〇圓  
大野四九六八圓 上小川四  
三二五圓 下小川四九四八  
圓 川前七三九七圓

十二日の赤井嶽例祭に登山し  
皇軍の勝利祈願をなした同町  
青年學校生徒も百餘名武裝し  
同樂師に強行軍を行ひ一泊  
して第一線勇士の武運長久を  
祈願した

志賀なか訓導  
移民慰問代表  
來月一日出發  
大日本女子青年團から派遣さ  
れる滿州視察並に同移民團  
慰問の本縣代表を監督中であ  
つたが平第二小學校志賀なか  
訓導が其の一行に選まれ來十  
月一日出發することになつて  
ゐる、同訓導は平市西部青年  
團女子部長、平婦人會幹事平  
市聯合女教員會長等の要職に  
ある聯合女教員會長等の要職  
にある

植田の八幡祭  
石城郡植田町の郷社八幡神社  
秋季大祭は來る十五日執行同  
祭には出征勇士の武運長久祈  
願神輿渡御ある筈だが尙ほ各  
種の餘興もある

### 郵貯五十億の一人當

#### 東北では本縣が第一 福島は五十一圓平均

郵貯五十億圓に達した主務省  
では更に國民の赤誠に訴へて  
百億を目標と進捗を督促され  
てゐるが相呼應する統後の熱  
誠は如何なる困苦欠乏にも堪  
え萬難を排して聖職の目的達  
成の爲め任務の遂行を勵んで  
ゐるが前記五十億に達した各  
縣成績一人當りの全國最高は  
愛知縣の百十四圓が第一位で  
次は徳島縣の九十四圓、第三

### 高騰を抑へられて

#### 共販米出廻り皆無 平農倉の競札オシヤン

石城郡農協が毎月一日を定  
期に三回づつ行はれてゐた表  
米の共販は地方著名の取引に  
數えられてゐたところ漸を追  
ふ米價の激騰を抑壓する農林  
商工兩省の去八月二十五日決  
定の公定最高價米三等一石  
三十八圓十三錢は當時市場の  
取引四十四圓七、八十錢を唱  
びてゐたものでこれに準ずる  
城米の地元公價最高一石三十  
六圓九十八錢は一依十四圓七  
十九錢二厘に抑へられた爲め  
各競札共に最高價を狙ふ結果  
として競争入札の必要がなく  
なり本月一日の定期共販は數  
日を遅れて買入希望者に抽籤  
を以て分配されたが一方生産

### 泉村養鶏組合の

#### 報國施設

昨日の總會で決定  
石城郡泉村では昨十二日總會  
を開いて非常時下に處する養  
鶏報國につき諸般の協議を遂

### 性源寺の竣工に

#### 五ヶ年計畫の寄附 縣下著名の伽藍完成に

平市長橋町の曹洞宗性源寺は  
書をもちて壇徒一名に付き最  
低二十錢、最高五圓(毎月)を  
寄附することになつたが同寺  
の竣工に建造の期間、襖及  
び山門があり漸く資金少な  
なつたので此の程壇徒總代山  
崎與三郎氏外各總代世話人会  
を開き住職渡邊則雄師の應召  
を聞き住職渡邊則雄師の應召  
中を勵ます意圖もあり協議の  
結果今九月から向ふ五ヶ年計  
共々努力することになつた

### 財政補給金交付額

#### 平市へは二四四九六圓

本年度の縣下市町村財政補給  
金は昨十二日決定交付された  
が總額二百七十七萬六千七  
六圓で一般補給二百七十一萬  
四千六百四十一圓、遊興税の  
附加減収に對するもの五萬一  
千四百三十五圓になつて石城  
郡及び平市の同交付額は次の  
如くである

▲平市二四四九六圓 泉九 一〇〇圓 渡邊四八四四圓 植田六〇三圓 山田六六 七二圓 錦二七三三圓 勿 來一五六〇一圓 上遠野九
五七三圓 入遠野八七二 圓 川部六三三圓 田人 六一七八圓 荷路夫一三三 三圓 貝泊一〇五圓 石 住一一二四圓 飯野五七二 一圓 夏井六三三〇圓 高 久六四四三圓 豊間九二四 一圓 江名一三〇一〇圓 鹿島四二七四圓 小名濱一 三〇七一圓 玉川六〇五八 四圓 警崎八二六四圓 湯本 二六三〇圓 内郷八九九二 圓 好間一六五二圓 赤井 一一三二八圓 永戸六八六

### 戦地の優り

#### 山嶽に穴居生活 一ヶ月目を迎ふ

平市二丁目出身  
佐久間正晴

謹啓、時下盛夏の候と相成  
りました、長い間の御無音  
平に御容赦下さい、其の後  
皆様に益々御壯健にて御  
暮しのこと、存じ居ります  
小生も御陰謀にて日夜元氣  
旺盛にて第一線警備の任に  
精勵いたし居りますれば他  
事ながら御放念下さい、四  
月以降は小兵も非常に多忙  
全く東奔西走を極めた現  
在は山嶽地帯に入り穴居生  
活二ヶ月目を迎ひました、

### 病母への御厚情感謝

#### 平市胡麻澤出身 新妻 英夫

謹啓、盛夏の候となりまし  
た、小生留守中は色々々御  
世話様に相成り且また母病  
氣のところ毎月多大なる見  
舞金を頂戴いたし居る由父  
よりの便りにて甚だ恐縮致  
し御厚情の御禮の言葉も  
なく只々感謝するのみであ  
ります、御陰謀にて日々軍  
務に勤み居ります故他事な  
がら御休心下され度、當地  
は酷暑の候にて百三十度内  
外の蒸し暑さ傘がない爲め  
實に閉口いたし居ります、  
殘敵も近頃では鳴りをひそ  
めて平静なれども何分共に  
四方敵にて油断ならず時々  
砲銃聲が聞えます、内地も  
さぞかし御憂い事とせう、  
では今日はこれにて失禮い  
たします、亂筆御免下さる  
やう、 頓首

### 平國婦總會に

#### 齋藤少將講演

平市國婦人會に於て來る十  
七日公會堂に總會を催される  
ことは昨報したが同會の講演  
は本部の囑託齋藤少將の招聘  
に決つた

### 植田青年團の青

#### 年校生武運祈願

石城郡植田町の青年團では昨

### 指導婦人委員

縣では軍人遺族の指導婦人  
を知事から囑託されたが平市  
では左記四婦人が選ばれた  
▲搔樋小路阿部こと 胡蝶  
澤町有馬秀子 三丁目久野  
ひさ 下平窪石井富智子

### 鮫川の鮭漁

來る廿日解禁  
石城郡鮫川の植田鮭漁組合で  
は來る二十日の同漁解禁に準  
備中であるが本年は天候に恵  
まれて好發育と見られ相當の  
漁獲を豫想されてゐる、相場  
は二十八割から三十割ぐら  
いと

### 植田水電で

#### 貯水池計畫

田人の大北向に  
石城郡植田町の植田水力電氣  
會社では現在發電四千キロの  
内二千五百キロを日立電氣に  
送り其の他を同地方八ヶ町村  
に配電してゐるが今回冬期の

### 養狸の講演會

石城郡植田町養狸組合に於け  
る今年の好生産は既報したが  
昨十二日同町小學校に養狸會  
及講演會を開催した

### 舉動不審六犯男

小名濱町々内を去る十日夜徘徊してゐる舉動不審の男を平  
署が檢取調べる同人は山  
形縣西陽郡永井村生野前科  
六犯横山新助(三三)と稱し去  
る七月宮城刑務所を放免後各地  
を轉々八月二十四日平市植田  
町栗葉館前から石城郡好間村  
北好間若松寛所有の自轉車一  
台價二十圓を窃取せる外是よ

### 炭礦の傳票偽造

石城郡好間村の日曹鐵業所坑  
夫坂田兵松(三三)は去る八月以  
來同鐵業所の核高傳票證明書  
を偽造し十數回に亘り糧食部  
及び指定販賣所から四十圓代  
の商品を騙取し十二日平署に  
檢舉された

# 農業の秋

## 秋の味覚の王 松茸に就て

今年松茸の産出は  
東京市場の出廻り

出荷が急に減つて来る頃の出廻りは島根、山口、静岡などの舞台であつて其の内でも山口産のものが数量及び品質の點に於て賞讃を示してはゐるものと大部分が個人出荷であることが難點とされ、その出荷の全部が引佐郡に限られてゐるところの静岡ものは郡農會の一元統制によつて極めて有利に販賣され年を追ふて市場における其の地位を擴大されつゝある、  
ところで本年の作柄の豫想であるのだが、これは七月の見透しとしては中國、信州、岐阜等の各地の産は夏季の早魃にたゞられて松茸の菌糸に枯死したるもの多しと見られ極めて不作であらうと云はれたものだが其の後に於て信州及び岐阜では順調なる降雨があり作柄も大佳好であると目されるに至り最近に於ける見込みでは信州にありては平年作以上は望みなしと語られて居り岐阜では悲觀から大なる樂觀で却て豊作を豫想され本年度の總生産豫想は約十萬貫に達するを稱へこの内東京の市場へ送るものは約五萬貫が出荷されるものと見られてゐる、其れから静岡産のものは大林平年通りの体柄で約一萬四千貫の見込みであつて中國及び四國のものは二〇%乃至三〇%、三重産のものは五〇%の減收を豫想されてゐる

### 肉の御用命は

# 三三三屋

## 牛も豚も優良品の自慢

一般印刷物も  
御引受致します  
新しいわき新聞社  
印刷部

「貯蓄は無盡で」

三三三屋  
無盡城

## お醤油はヤマフル

醤油、味噌、  
たひら正宗、  
鯨節食料品

明治生命製糖代理店  
山崎與三郎

### 内科、小兒科

# 大森醫院

醫學士 大森勇  
平市南町 電話二五八番

入院 應需

内科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

平市田町 電話五一三番

## 高久病院

院長 醫學士 高久忠

産科婦人科 院長 木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 藥劑師 大岩俊雄

入院隨意 病室完備  
平市新川町九一 電話一六四番

## 木村病院

平田町(三丁目裏川岸通)

## 明雲堂眼科醫院

入院應需(自炊の便あり)  
電話六六九番

### 診療科目

一、齒科一般  
保存科、補綴科、組織架工科、  
齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、  
一、口腔外科  
一、レントゲン科

平市田町(松月堂向) 電話五〇九番

## 中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野嘉次  
日本醫學士 藤谷伍郎  
主任 佐藤重隆

## 朝日

朝日新聞社

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士  
婦人科 五十嵐雄二

平市新川町一 電話三六九番

國民精神總動員  
日本國民必見の書……

内閣情報部發行

## 寫眞週報

1部10セン

お取次致して居ります

平二 西村屋藥局 電話三

今般、醫學士土井利明氏を副院長として招聘し  
内科、小兒科の診療に従事せしむ

## 平市病院

(平市元公共病院跡) 電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏

内兒科	副院長 鈴木定藏
皮膚泌尿科	副院長 高橋俊幸
物理療法科	院長 鈴木定藏
藥劑科	部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
夜間診療に従事す(急患は此の限りにあらず)

## カバと洋品類

債券、公債、  
両替、金融

## 多田井質店

平市大工町 電話五九一番

電話(五) 屋砂眞 (前驛市平) (り通道新)